

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		シティブロモーション事業		事業番号	
担当部署名		市長公室		001-004	
		局		広報戦略	
		部		広報戦略推進	
		課			

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(2) 市政への信頼獲得、ブランド力の向上に向けた戦略的広報の展開
		有	取組の方向性	③公民連携推進に向けたシティブロモーションの強化			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	目標値	—
		有	取組	—			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画					
3	事業開始年度	平成 23 年度	点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市広報戦略				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民、市外在住の方				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市の施策や魅力を効果的に発信し、市政への信頼獲得、ブランド力の向上など、堺のプレゼンスを高める。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	「堺市広報戦略」に基づく「戦略的広報実践マニュアル」に従い、全庁への戦略的な広報の考え方・進め方の浸透や各部局が実施する広報活動のサポート、媒体とコンテンツ（施策・事業）の全体最適化を図り、年間を通した一連の広報業務を計画的に進め、施策や市政に関わる情報を効果的に発信する。 また、広報課が進める「広報さかい」及び「堺市ホームページ」のリニューアル、市公式LINEの機能拡充に連携して取り組み、広報媒体の強化を図る。				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)					
10	公民連携・協働事業					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	点検年度
11 広報活動をサポートした各部局の事業の数値目標の達成件数	件	目標値	—	—	30	50
		実績値	—	—		
		達成率	—	—		
当該指標を選定した理由		広報活動をサポートした事業の効果的な情報発信の成果として、各部局が戦略的広報実践マニュアルに基づき設定している数値目標の達成が一つの指標となるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		活動指標に掲げるサポート件数50件全ての数値目標を達成できるよう、段階的に成果を上げていく。				
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
12 各部局の事業にかかる広報活動のサポート件数	件	目標値	—	—	50	
		実績値	—	—		
		達成率	—	—		
当該指標を選定した理由		堺市広報戦略において、効果的な情報発信の取り組みとして、各部局の広報活動の支援を示しているため。				
目標値の設定根拠・算出方法		各部局へのヒアリングから、年間50件程度のサポートを想定。				

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	シティプロモーション事業	事業番号	001-004
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	34,353	25,509	30,725	14,301	22,673
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 (企業版ふるさと納税寄付金)	1,000			
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	33,353	25,509	30,725	14,301	22,673
14 人件費 (b)	36,100	35,700	44,300	44,300	44,300
15 年間経費(c)=(a)+(b)	70,453	61,209	75,025	58,601	66,973

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源			
								R2	決算	11,997
16 事業費内訳	映像制作・発信委託料	R2	決算	11,997	11,997	役務費	R2	決算	724	724
		R3	予算	2,000	2,000		R3	予算	902	902
	都市魅力発信デジタルコンテンツ作成委託料	R2	決算	0	0	その他委託料	R2	決算	303	303
		R3	予算	1,950	1,950		R3	予算	1,150	1,150
	Instagram活用委託料	R2	決算	0	0	備品購入費	R2	決算	282	282
		R3	予算	2,050	2,050		R3	予算	60	60
	さいとう・たかを氏の作品を活用した魅力発信事業負担金	R2	決算	0	0	旅費	R2	決算	206	206
		R3	予算	11,010	11,010		R3	予算	1,020	1,020
	需用費	R2	決算	761	761	その他	R2	決算	28	28
		R3	予算	693	693		R3	予算	1,838	1,838

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① 広報活動をサポートした各部局の事業のKPI達成件数	件	-	-
② 上記①にかかる年間経費	千円	-	-
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位		
備考 (算出についての説明等)	-		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>アフターコロナでの来訪者の増加に向けて市の魅力を発信するために、古墳の魅力を伝えるアニメーション動画とイラストレーターの山田全自動さんとのコラボレーションによる堺を紹介する動画を制作した。動画は、内容にストーリー性を持たせ、動画の長さを工夫するなど、ターゲットを意識した発信を行ったことにより、視聴回数が合計で130万回を超えた。</p> <p>また、山田全自動さんのInstagramや市内のデジタルサイネージも活用することで効果的な発信を行うことができた。</p>
----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>コロナ禍において市への来訪者が減る中、デジタル媒体を中心に効果的な発信を行ったことにより、多くの方に市の魅力を認知していただけることとなったことから、堺のプレゼンスを高めることに寄与した。</p>
----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------